

津波・水害シミュレーションシステム

リアルハザードビューア®

シミュレーションデータをデジタルマップと全天周画像に組み合わせることで、津波や水害における浸水区域および浸水深をオンラインで実感を持って伝えることができます。

リアルハザードビューアの特長



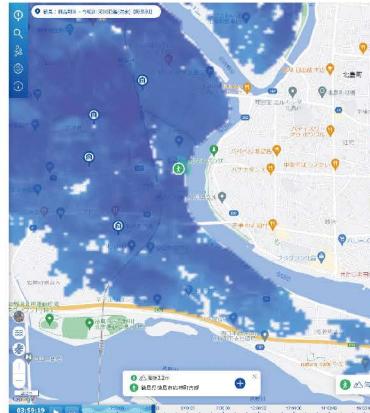
浸水シミュレーションを
マップ上で可視化



地域の被災状況を
自分視点で360度体験



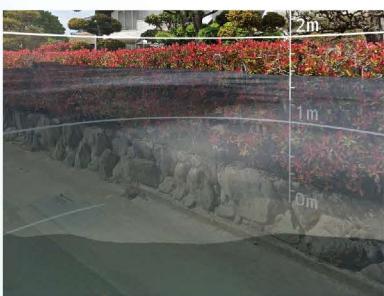
誰でもスマートフォンや
パソコンから利用可能



左画面：時系列に合わせて浸水区域と浸水深を色で表示
右画面：ストリートビューで移動しながら浸水深を確認

リアルハザードビューアの機能と運用

①浸水の可視化



時間の経過とともに浸水深が変動

②避難シミュレーション



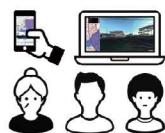
自分で設定した経路で避難シミュレーション

③防災情報の入力



マップ上に防災タグを設置

住民
スマホ・パソコン
でオンライン
避難学習



リアルハザード
ビューア

自治体
住民の
避難シミュレーションと
入力された防災情報の収集



TOPPAN NEWNORMAL

デジタルテクノロジーで共に創る
ニューノーマル社会における
新しいコミュニケーション

詳しくは下のQRコードから!



TOPPAN株式会社
<https://www.toppan.com/ja/>

さがそう、
あなた好みの
暮らし方。

©TOPPAN 2024.5 K III